

\*\*\*\*\*

クウジット、「グランフロント大阪」公式スマートフォンアプリの開発に参画  
～まちを知る、まちに参加する、まちでつながる 人とまちの新しい関係構築～

<http://www.koozyt.com/>

\*\*\*\*\*

クウジット株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:末吉 隆彦)は、大阪駅・梅田駅の複合施設「グランフロント大阪」において、株式会社電通国際情報サービス(以下 ISID) が街の運営事業者と共同で企画・開発したコミュニケーション・プラットフォーム「コンパスサービス」(※注)に、当社の屋内測位ソリューション「PlaceEngine」が採用され、また街のスマートフォン専用アプリ『グランフロント大阪コンパス』(iOS 版, Andorid 版)の開発に参画したことをお知らせします。

『グランフロント大阪コンパス』アプリは、4月26日(金)にまちびらきする、「グランフロント大阪」を最大限に楽しむための公式アプリです。来場者は、グランフロント大阪の「コンパスサービス」が提供するサービスを体験することができます。

※ 「コンパスサービス」の機能詳細については下記公式サイトを参照ください

参考 URL: <http://www.grandfront-osaka.jp/compath/>

グランフロント大阪の「コンパスサービス」は、まちがユーザのことを常に学習し続けながら、ひとりひとりの感性やニーズにフィットする情報を届けたり、グランフロント大阪を舞台としたコミュニケーションの媒介となる、インタラクティブなまちの情報プラットフォームです。

※ 「コンパスサービス」は、ISID が研究開発および事業化を進める、世界初のソーシャルシティ・プラットフォーム「+fooop!」を適用した事例であり、クウジットは「+fooop!」の開発プロジェクトにも参画しています。

クウジット代表取締役社長の末吉隆彦は、『グランフロント大阪コンパス』について下記のように述べています。

「『グランフロント大阪コンパス』アプリの開発にあたっては、クウジットがこれまで手掛けてきた位置連動情報配信サービスのノウハウを活用し、マーケティングプラットフォームや、サイネージサービス、レコメンドエンジンなどの機能を有機的に連携し、トータルなアプリケーションを実現しております。「コンパスサービス」全体としては、“まち”からのお知らせに対して、ユーザーの反応(いいね、シェアする、クリップする、チェックイン、まちツイ)などのアクションを計測することができたり、ICカードとの連携により購買データからコンバージョンに至るまでの特性を分析することができるプラットフォームにもなっています。当社がこれまで養ってきた位置情報サービスのノウハウを活用した事例となっていますので、ぜひグランフロント大阪へお越しいただき、人とまちとの新しい関係の提案をご体験ください。」

クウジットは、今後も商業施設や空港、文化施設などの実空間を舞台に、位置情報や、AR、センシング技術等を用いたアプリケーションや IT 空間演出を通して、リアルとバーチャルを行き来する、わくわくするような体験を提案、創造してまいります。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ】

クウジット株式会社 広報 メールアドレス: [pr@koozyt.com](mailto:pr@koozyt.com)

## <参考資料>

### ■『グランフロント大阪コンパス』アプリ概要

【言語】 日本語

【対応端末】 iPhone (iOS 5.0 以上)

および Android(OS 2.3.3 以上) (一部、動作に制約のある機種もございます。)

【ダウンロード方法】 App Store, Google Play から「グランフロント大阪コンパス」を検索しダウンロードしてください。

App Store:<https://itunes.apple.com/jp/app/guranfuronto-da-bankonpasu/id626124218?mt=8>

Google Play: <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.isid.inolab.compath>

【配信開始日】 Android アプリ: 4月22日(月)公開予定

iPhone アプリ: 4月22日(月)より順次公開予定

【価格】 無料

■主な機能: 「コンパスサービス」の機能詳細については下記公式サイトを参照ください

参考 URL: <http://www.grandfront-osaka.jp/compath/>

【+fooop!について】 <http://www.isid.co.jp/news/2013/0220.html>

ソーシャルプラットフォーム「+fooop!」は、ISIDが研究開発および事業化を進める、まちのITプラットフォームのブランド名です。まちを訪れた人の趣味や興味関心事、購買履歴といった情報に、まちで行われるイベントや来街者の位置情報、来街目的などの情報を加味して、その時々、一人ひとりの状況にあわせた情報提供を行い、まちと人、そして人と人とのリアルなコミュニケーションを促進します。

【クウジット株式会社】 <http://www.koozyt.com>

「PlaceEngine」技術を開発したソニーコンピュータサイエンス研究所のメンバーが中心となり2007年7月に設立されました。リアルとネットをつなぐユニークな技術で、人の行動や体験をデザインし、社会に貢献することを目指しています。「PlaceEngine」技術のライセンス提供や開発支援、場所や空間に連動した情報配信プラットフォームサービス、モバイル AR マーケティングサービス『GnG(GET and GO)』、および位置情報やAR技術ソリューションの企画・開発・運営を行っています。

※記載の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。